

第6回シンポジウム 実証実験WG 活動報告

IA *japan*

2017年3月9日

一般財団法人 インターネット協会

IoT推進委員会

実証実験WG 座長 真野 浩

- IoTの普及により顕在化するビジネスユースケースを、インターネット協会会員の持つ社会リソースと相互協力のもと、社会実験を通じて、その有効性を実証する。
- 実証実験による知験をもとに、IoTビジネスのベストプラクティス、ホワイトペーパーを取りまとめ、広く会員各位のビジネス創出を推進する。

- 実証実験 WGでは、以下の活動により推進する。
- 共同実験プロジェクト
 - WGメンバーより実証実験計画を公募し、会員による実証実験を行う。
 - 実証実験結果は、報告書として取りまとめる。
- アイデアソン・ハッカソン
 - 実証実験及びその結果を用いたアイデアソン・ハッカソンを実施する。
- 国際標準化
 - 実証実験結果をもとに、国際標準化への寄与を行う。

メンバー紹介



- 会員(順不同)
 - エブリセンスジャパン株式会社
 - 株式会社ブロードバンドタワー
 - 日本アンテナ株式会社
 - 株式会社インテック
 - 日本インターネットエクスチェンジ株式会社
 - 高砂熱学工業株式会社
 - 富士ゼロックス株式会社
 - 株式会社LIXIL
 - インフォコム株式会社
 - Canonical Group Ltd.
 - KCCSモバイルエンジニアリング株式会社
 - 株式会社リコー
 - EMCジャパン株式会社
 - 株式会社DTS
 - 株式会社インターネット総合研究所
 - Trillium株式会社

オブザーバー

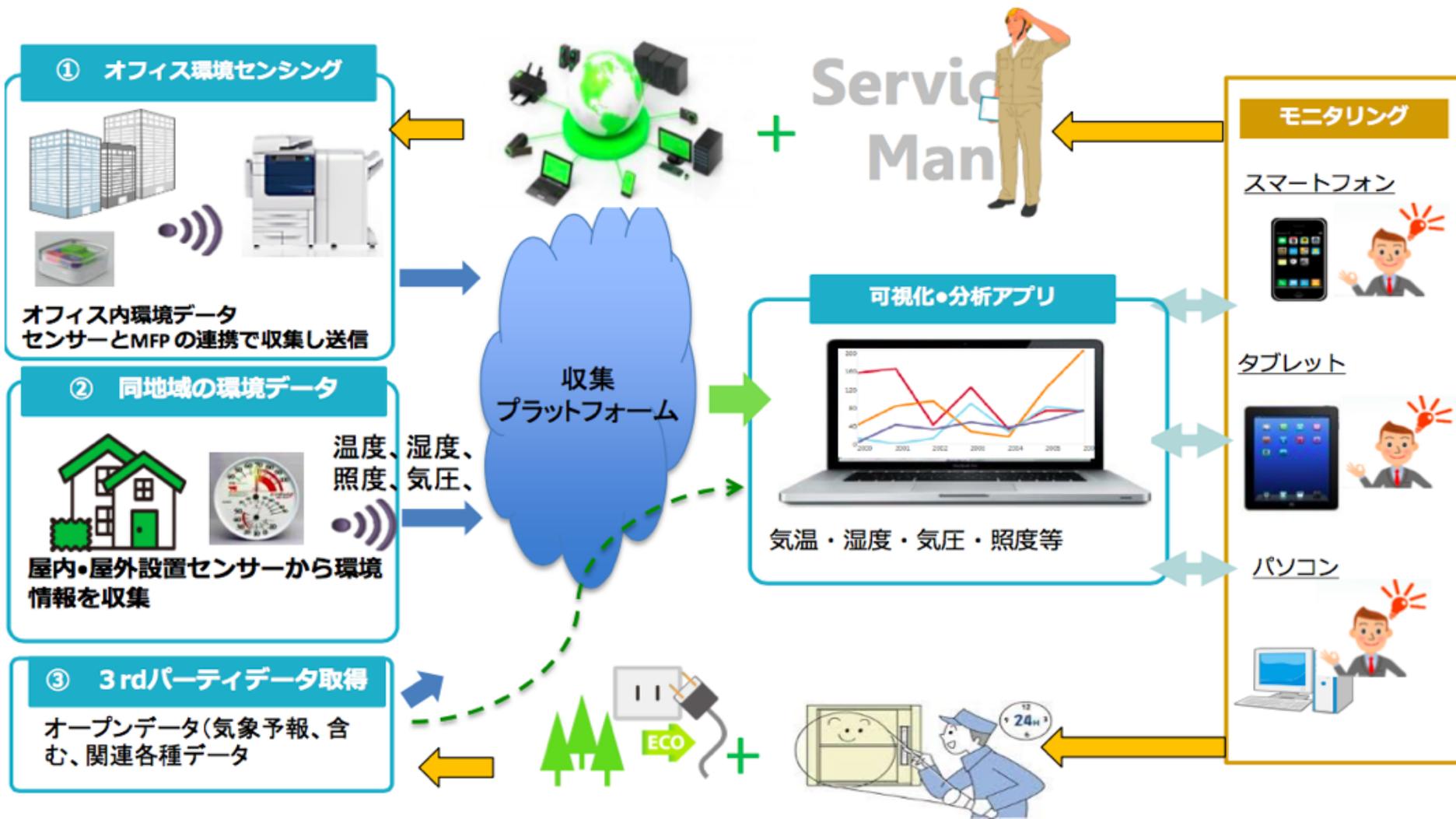
経済産業省 商務情報政策局 情報経済課
総務省 情報通信国際戦略局 通信規格課
IoT コンソーシアム

WG活動履歴



- 2016年3月31日 WG全体会合
- 2016年5月16日 TG1会合
- 2016年5月31日 TG1会合
- 2016年7月13日 TG1会合
- 2016年9月7日 WG会合
- 2016年12月9日 TG1会合

実証実験概要



開始～現在：

- ・利用システム、デバイスの単体での開発を完了(各社)
 - ・利用システム、デバイスの単体での稼働確認(各社)
 - ・複合機側GateWay開発：富士ゼロックス、リコー社にて開発・稼働・データ取得を確認
 - ・データ収集・蓄積：
 - ー EverySense社IoTデータ仲介・流通プラットフォームに利用デバイスのフォーマットを登録、データ取得
 - ー BBT社にてIoTデータ蓄積システムを開発・EverySenseからデータの取得・蓄積を確認
 - ー IFC社にてデータ分析・可視化ツール(ワークフロー開発)
 - ー 富士ゼロックス社にて複合機パネルへのセンサー計測値の表示機能を開発
 - ・実証実験実施場所(高砂熱学、リコー、富士ゼロックス)に、デバイスを設置、
 - ・高砂熱学、リコー 設置センサーデータの収集完了
 - ・データ蓄積・分析チーム 高砂熱学での収集データの取得・解析結果報告済み
 - ・富士ゼロックスR&Dセンター共創ラボラトリ展示スペース
- IoT実証実験ブースを新設。 実験期間9/1-14、実験終了後は、常設 展示する予定。

デバイス配置図 (高砂熱学工業 浜事業所様)



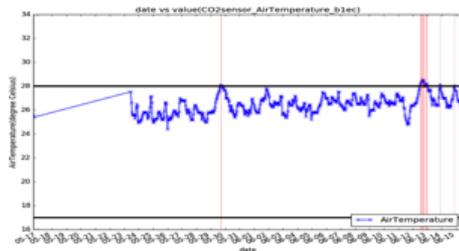
• デバイスIDとデバイス配置図



可視化によるデータの適正確認 (4) IA Japan

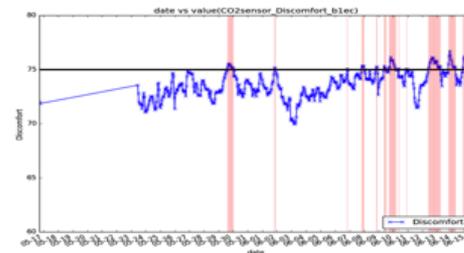
■ 温度

6月12日午後を除きおおむね良好



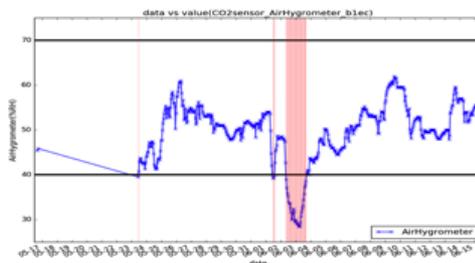
■ 不快指数

温度や湿度に比べ、適正値から外れる日が多い



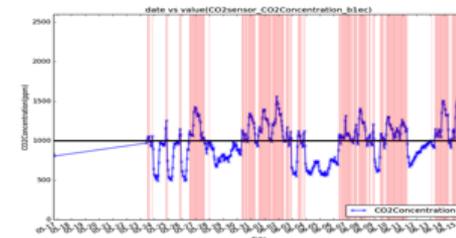
● 湿度

6月2日午後～6月3日午後を除きおおむね良好



■ CO2濃度

不快指数以上に、適正値から外れている日が多い



IA japan